

# ばんたね

## ニュース No.3



藤田保健衛生大学  
坂文種報徳會病院

〒454-8509  
名古屋市中川区尾頭橋3丁目  
6番10号  
TEL 052-321-8171  
FAX 052-322-4734  
<http://www.fujita-hu.ac.jp/HOSPITAL2/>  
発行:医療連携強化・広報誌委員会

# 乳がんを早期に 発見するために



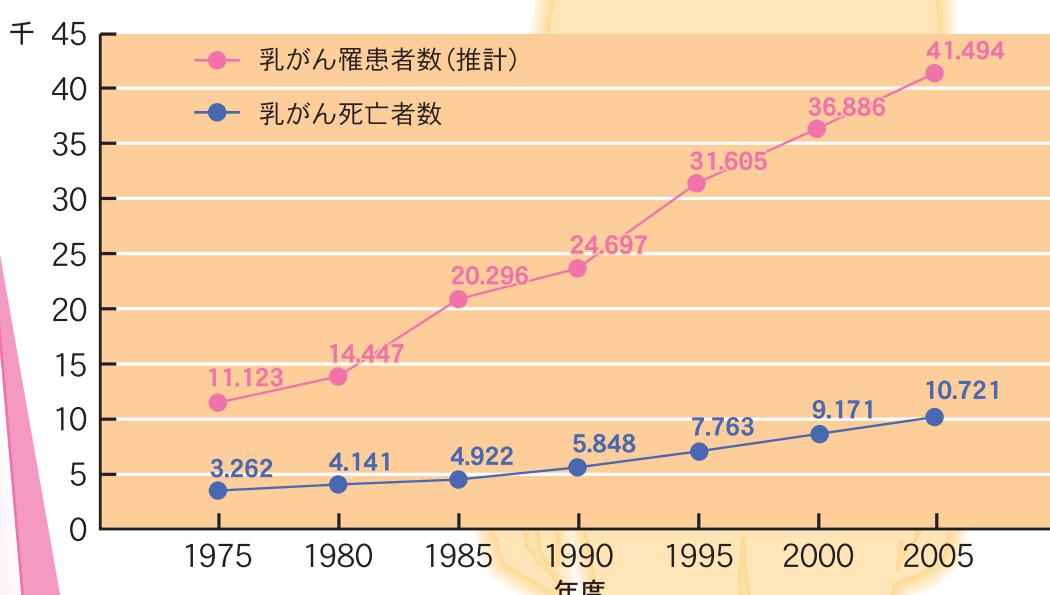
乳がんは女性がんの死亡原因のトップ

今、日本では乳がんにかかる女性が年々増加しており、20人に1人

が乳がんにかかるといわれています。

乳がんで亡くなる方は年々増加し、今では約1万人に達し、女性の壮

年期のがん死亡原因のトップとなっています。



乳がん罹患者数「がん統計白書 罹患/死亡/予後」2005年より  
／死者数 厚生労働省「国民衛生の動向」2005年より

# 乳がんから守るために

## ●乳がんは乳腺に発生する悪性腫瘍

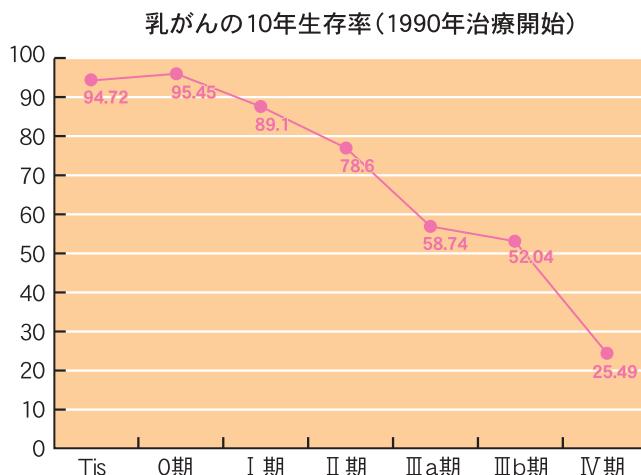
乳がんは乳房にある乳腺(母乳を作るところ)に発生する悪性腫瘍です。

症状はしこり、乳頭から血やうみができる、乳頭の陥没、皮膚のくぼみ、痛み、脇の下のしこりなど、実にさまざまです。

## 早期発見治療すれば”治るがん”

乳がんの予防法はありませんが、早くに見つけて治療すれば、より高い確率で完全に治すことができます。決して恐い病気ではありません。

早期発見のために、自己検診や、マンモグラフィなどによる定期検診が大切です。早期発見を心がけてください。



日本乳がん学会

「全国乳がん患者登録調査報告書第29号」より

Tis期 乳管内にとどまるがん 非浸潤がん(超早期)

0期 しこりや画像診断での異常なしこりや影を認めないもの

I期 2cm以下のしこりで、リンパ節へのしこりがないと思われるもの

II期 2cmを超える5cm以下のしこりで、リンパ節転移が疑われるもの

IIIa期 しこりが5cmを超えるもの

IIIb期 しこりが皮膚などに及んでいるもの

## 定期検診の内容は？

### ●1年に1度は画像診断による検診を

自己検診に加えてマンモグラフィや超音波診断装置を使った画像診断を定期的に受けることで、乳がんを早期に発見する確率はぐんと高まります。

### ●異変に気づいたら、すぐに診察を

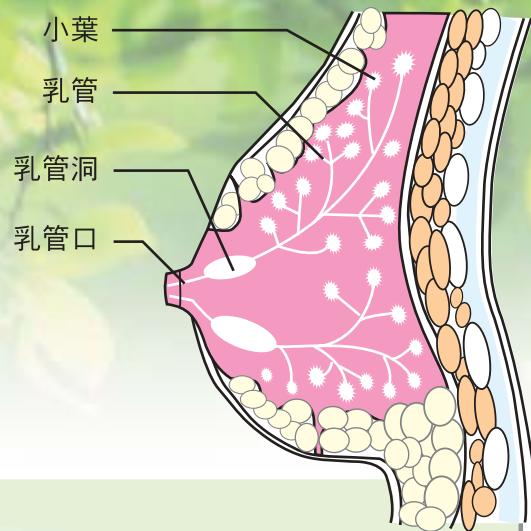
自分でふれて気になるしこりや症状がある場合には、すぐに受診し、診察を受けてください。乳腺にしこりが見つかっても、ほとんどは「乳腺症」などの良性の病気ですので、むやみに不安がる必要はありません。

しかし、がんと鑑別しにくいものもあるので、迷わず受診することが大切です。

## ●初期には全身の症状がないため、放置されやすい

細胞ががん化して増えはじめるとしこりになりますが、食欲が減ったり、体調が悪くなったりすることはほとんどありません。

乳房の変化に気づかずにそのまま放置しておくと、乳腺の外にまでがん細胞が増殖し血液やリンパ管を通って全身へと広がっていきます。



## マンモグラフィって？

### ●早期の乳がんも発見できる 乳腺専用のX線撮影

乳がんをはじめ乳房にできる病気をほとんど見つけることができ、しこりとして触れないごく早期の乳がんも発見できます。撮影にかかる時間は20分程度です。マンモグラフィ検診は、最も一般的で、安全性が確立されています。

早期の乳がん診断にはマンモグラフィが有用であり、乳がん検診への導入が進んでいます。また、乳がんによる死亡を減少させる効果が得られています。



### ●痛い…？

立体的に厚い乳房を撮影するため、圧迫する必要があります。診断に必要な良い写真を撮るためにとても重要です。圧迫することで放射線も少なくなります。正しい撮影のために、撮影技師が薄く引き延ばし、はさんで撮影します。人によって乳房内の発達に差があるため、痛みの感じ方が異なります。月経終了間際に検査を受けると痛みが少ないといわれています。痛みが強い場合は申し出てください。

一定以上の圧力はかけられないように設定されているので、ご安心ください。



## 当院の乳腺撮影装置

MAMMOMAT NOVATION DR

### 最新鋭フルデジタル乳腺撮影装置

平成20年6月～ドイツ・SIEMENS社の『MAMMOMAT NOVATION DR』を導入しました。

この装置は最新のデジタル技術による画像処理が行われるため、乳房の微細な病変を映し出すことができ、乳がん早期発見に威力を発揮します。



### 撮影する技師は？

女性技師が対応いたしますので、安心して検査を受けてください。



## 当院でのかかり方

INFOMATION

受診を希望される場合は、下記へご相談ください。

- 1 専門医(外科外来)
- 2 各科かかりつけ医
- 3 医療相談窓口

※1.専門医について…診療日が決まっておりますので、詳細については外科外来へお問い合わせください。

